

学生提案によるシンポジウム

柳川のまちづくりデザイン

8月21日(火)より、シャレットワークショップと題し、公募によって選ばれた全国の建築学科専攻の学生が柳川について考えます。歴史的遺産を生かしながら、今後柳川のあるべき姿を4日間集中的に議論し、25日(土)に提案します。

その提案を元に地域の方々や専門家と、望ましい景観デザイン、歴史的遺産の活用、そして快適に住み続けられる居住環境などについて議論しようというのがこのシンポジウムです。自分の生活する場所をどのように考えていくのか、考えるきっかけになればと思います。ぜひ御参加ください。

2007

8/25(土) 14:00-16:30

参加無料

場所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」

〒832-0058 柳川市上宮永町6番地3 0944-75-6200

14:00 開会 挨拶と主旨説明
14:10 学生提案の発表、質議応答、意見交換
15:40 まちづくり専門家によるパネルディスカッション
16:30 閉会

問い合わせ先 九州大学大学院人間環境学研究院

都市・建築学部門 出口研究室 092-642-3348

2006年 シャレットワークショップ風景



おらんかんも～。

8月25日(土)に水の郷で「柳川のまちづくりデザイン」ちゆう、柳川について話しあする討論会のあるげなよ。それげとね、8月21日から公募で選ばれた全国の学生さんが柳川について考えらすげな。伝習館高校に4日間缶詰め状態らしか。そん学生さんの考えらしたこつの発表と、まちづくりの専門家が「長い歴史を持つ掘割を中心とした特徴ある文化的景観を…」とかなんとか難しか話しあするごたるよ。難しかごたるばってん、自分の住んどるまちのことやっけんね、楽しいまちになるごと考えて言いにかやんたんも。

あんたどげんすつとかん？ いくとかん？



主催／2007年度 日本建築学会大会(九州)実行委員会

共催／柳川市、(社)日本建築学会都市計画委員会都市計画教育小委員会・都市企画小委員会